

北央信用組合

令和4年度 半期経営情報

令和4年度上半期（令和4年4月1日～令和4年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

令和4年11月
理事長 渡辺 欣也

業績ハイライト

預金・貸出金の状況

(単位：百万円)

区分	令和4年3月末	令和4年9月末
預金積金残高	209,828	223,679
貸出金残高	146,681	149,599

(注) 預金積金残高には譲渡性預金を含んでおります。

自己資本比率

区分	令和4年3月末	令和4年9月末
単体自己資本比率	8.50%	8.26%

損益の状況

(単位：百万円)

区分	(令和3年9月末)	令和4年9月末
業務純益	338	439
実質業務純益	338	439
コア業務純益	339	439
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	339	439
経常利益	388	489
当期純利益	271	332

トピックス

令和4年7月

「PayPay」の取扱いを開始いたしました。

令和4年7月

アイヌ文化を伝える映画『カムイのうた』製作へ寄付いたしました。
～企画・製作する東川町を「企業版ふるさと納税」により支援～

令和4年8月

全店交通安全運動を実施いたしました。（9月末まで）

令和4年9月

「Webでおトクなキャンペーン2022」を開始いたしました。

HOKUSHIN REPORT

協金法開示債権（リスク管理債権）及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円)

区分	令和3年9月末	令和4年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	365	439
危険債権額	2,978	4,415
要管理債権	177	190
三月以上延滞債権額	-	-
貸出条件緩和債権額	177	190
小計 (A)	3,521	5,045
保全額 (B)	3,223	4,695
担保・保証額 (C)	2,556	3,982
個別貸倒引当金 (D)	659	704
一般貸倒引当金 (E)	7	8
保全率 (B)/(A)	91.54%	93.05%
引当率 ((D)+(E))/((A)-(C))	69.14%	67.03%
正常債権 (F)	137,789	144,699
総与信残高 (A)+(F)	141,310	149,745

(注) 令和4年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和4年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続していません。

(令和4年9月末の算出方法)

- 債務者区分については原則として令和4年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事象による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に合った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権（2に掲げるものを除く。）です。
- 「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。
- 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金（2及び3に掲げるものを除く。）です。
- 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金（2、3及び5に掲げるものを除く。）です。
- 「担保・保証額」(C)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 「個別貸倒引当金」(D)は、貸借対照表上の個別貸倒引当金の額のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に対して個別に引当計上した額の合計額です。
- 「一般貸倒引当金」(E)は、貸借対照表上の一般貸倒引当金の額のうち、「要管理債権」に対して引当てた額を記載しております。
- 「正常債権」(F)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権（2、3及び4に掲げるものを除く。）です。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の貸出金、「その他資産」中の仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるものです。

貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円)

区分	令和4年3月末		令和4年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	3,493	2.3%	3,263	2.1%
農業、林業	524	0.3%	503	0.3%
漁業	30	0.0%	28	0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	287	0.1%	248	0.1%
建設業	18,281	12.4%	17,708	11.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	872	0.5%	837	0.5%
情報通信業	393	0.2%	348	0.2%
運輸業、郵便業	3,291	2.2%	3,272	2.1%
卸売業、小売業	13,447	9.1%	13,913	9.3%
金融業、保険業	1,124	0.7%	1,031	0.6%
不動産業	60,171	41.0%	65,533	43.8%
（うち不動産賃貸業）	48,107	32.7%	50,803	33.9%
物品賃貸業	137	0.0%	128	0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	1,216	0.8%	1,246	0.8%
宿泊業	818	0.5%	687	0.4%
飲食業	3,152	2.1%	3,100	2.0%
生活関連サービス業、娯楽業	3,520	2.4%	3,541	2.3%
教育、学習支援業	188	0.1%	189	0.1%
医療、福祉	1,295	0.8%	1,215	0.8%
その他のサービス	4,822	3.2%	4,681	3.1%
その他の産業	1,743	1.1%	1,683	1.1%
小計	118,813	81.0%	123,164	82.3%
国・地方公共団体等	7,780	5.3%	5,797	3.8%
個人（住宅・消費・納税資金等）	20,087	13.6%	20,637	13.7%
合計	146,681	100.0%	149,599	100.0%

貸借対照表

			(単位：百万円)		
科目 (資産の部)	令和3年9月末	令和4年9月末	科目 (負債の部)	令和3年9月末	令和4年9月末
現金	2,705	2,439	預金積金	224,542	221,079
預け金	71,323	62,426	譲渡性預金	2,000	2,600
有価証券	29,126	27,302	借入金	13,580	13,530
貸出金	141,142	149,599	その他負債	475	531
その他資産	1,173	1,137	退職給付引当金	449	437
有形固定資産	4,833	4,915	役員退職慰労引当金	47	46
無形固定資産	20	22	睡眠預金払戻損失引当金	8	5
繰延税金資産	176	157	偶発損失引当金	33	44
債務保証見返	167	145	再評価に係る繰延税金負債	156	156
貸倒引当金	△ 859	△ 910	債務保証	167	145
(うち個別貸倒引当金)	△ 659	△ 704	負債の部合計	241,459	238,576
			(純資産の部)		
			出資金	2,015	2,056
			利益剰余金	5,777	6,055
			組合員勘定合計	7,793	8,112
			その他有価証券評価差額金	146	136
			土地再評価差額金	410	410
			評価・換算差額等合計	557	547
			純資産の部合計	8,350	8,659
資産の部合計	249,810	247,236	負債及び純資産の部合計	249,810	247,236

損益計算書

(単位：百万円)			(単位：百万円)		
科目	令和3年9月末	令和4年9月末	科目	令和3年9月末	令和4年9月末
経常収益	1,662	1,706	経常費用	1,273	1,216
資金運用収益	1,482	1,518	資金調達費用	18	17
貸出金利息	1,259	1,292	役務取引等費用	109	85
預け金利息	48	55	その他業務費用	0	0
有価証券利息配当金	143	129	経費	1,139	1,102
その他の受入利息	30	42	その他経常費用	4	10
役務取引等収益	122	124	経常利益	388	489
その他業務収益	2	2	特別利益	19	0
その他経常収益	54	60	特別損失	6	1
			税引前当期純利益	401	488
			法人税、住民税及び事業税	129	155
			当期純利益	271	332

(注) 各計表の記載金額については、単位未満を切り捨てて表示しております。

有価証券の時価情報

(単位：百万円)

区分 (満期保有目的の債券)	令和4年3月末			令和4年9月末		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
国債	9,538	9,836	297	8,637	8,846	208
地方債	8,901	8,998	97	7,700	7,770	69
社債	4,507	4,529	21	4,306	4,303	△ 3
合計	22,947	23,363	416	20,645	20,919	274

(単位：百万円)

区分 (その他有価証券)	令和4年3月末			令和4年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
株式	830	646	183	837	658	179
債券	2,254	2,295	△ 41	3,372	3,494	△ 122
国債	1,448	1,495	△ 47	2,569	2,694	△ 125
地方債	505	499	5	503	499	3
社債	300	300	0	299	300	0
その他	2,432	2,272	159	2,392	2,260	131
合計	5,516	5,214	301	6,602	6,413	188

(注) 1. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

2. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

区分	令和4年3月末	令和4年9月末	令和4年3月末	令和4年9月末
	△EVE		△NII	
上方パラレルシフト	1,805	1,612	0	0
下方パラレルシフト	0	0	249	343
スティープ化	1,774	1,664		
フラット化				
最大値	1,805	1,664	249	343

(注) △EVEとは、銀行勘定の金利リスク (IRRBB) のうち、金利ショックに対する経済的価値の減少額として計測されるもの、△NIIとは金利ショックに対する算出基準日から12ヶ月を経過する日までの間の金利収益の減少額として計測されるものをいいます。

地域貢献活動のご紹介

《 預金・融資を通じた“ほくしん”の地域貢献活動 》

当組合の預金に対する基本姿勢は、大口預金による業容の拡大を図ることなく、日頃からの地道な活動により地元地域のお客様から大切な預金をお預りし、その信頼に応えることにあります。地元でお預りした資金は地元の幅広い業種の方々や多くの勤労者の方々にご利用頂くことで、地域の振興と発展に寄与するよう努めております。

《 新型コロナウイルス緊急対応資金 》

地域金融機関として、新型コロナウイルスに関連した感染症の影響を受けられた事業者へのサポートに全力を挙げて取り組んでおります。

《 文化的・社会的貢献活動 》

地域の皆様に少しでもお役に立ちたいと考え、ボランティア活動、社会的貢献活動を積極的に推進しております。

《 献血運動 》

令和4年9月、役職員・お客様による「しんくみの日」献血運動を実施いたしました。(参加：40名)



〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目7番地の1
TEL : 011-261-9151 FAX : 011-261-9150
<https://www.hokuoh.shinkumi.jp/>